

平成25年度先導的大学改革推進委託事業

「今後の教職大学院におけるカリキュラムイメージに関する調査研究」 有識者会議・ワーキンググループ合同会議（第1回）議事要旨（案）

1 日 時 平成25年11月23日（土）14時30分～15時20分

2 場 所 神戸ハーバーランドキャンパス内 兵教ホール

3 出席者及び陪席者 別紙のとおり

4 日程確認

開会に先立ち、事務局から、当日の議事日程について説明が行われた。

5 開 会

(1) 挨拶

会議の開催にあたり、事業受託大学の兵庫教育大学 加治佐哲也学長から開会の挨拶が行われた。

引き続き、当事業のオブザーバーである文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室 栢森麻代専門官から、当事業と協力者会議報告書との関連及び文部科学省がオブザーバーとして参加することについて説明が行われた。

(2) 教育研究支援部長から、資料1に基づき、出席者の紹介を行った。

(3) 事務局から、配付資料の確認を行った。

6 議 事

審議に先立ち、事務局から、資料3による「事業実施体制要項（案）」により、事業代表者の福田副学長を有識者会議の議長とすることの説明を行い、了承された。

引き続き、福田議長から挨拶を行われ、副議長に岡山大学の加賀勝委員を推薦したい旨提案があり、了承された。

(1) 今後の教職大学院におけるカリキュラムイメージに関する調査研究の目的及び実施計画について
福田議長から、資料2及び参考資料「教員の資質能力向上に係る当面の改善方策の実施に向けた協力者会議」10月15日付けの報告書に基づき、当調査研究の目的及び実施計画について説明が行われ、了承された。

(2) 今後の教職大学院におけるカリキュラムイメージに関する調査研究の実施体制について
福田議長から、資料2に基づき、有識者会議及び各調査項目のワーキンググループについて説明が行われた。更に実施体制については、資料3により、趣旨、調査研究、有識者会議及びワーキンググループとその名称など、全般において要項として示すことについて説明が行われ、了承された。これにより、資料3から「(仮称)」を取り除き、事業を進めることとなった。

(3) 今後の教職大学院におけるカリキュラムイメージの検討について
WG統括の米田委員から、全委員に対し資料4-1、4-2、4-3、4-4について事前送付を行ったこと、及び欠席委員から出された意見について紹介があった。
引き続き、当合同会議に引き続き開催予定の各調査項目のワーキンググループに先立ち、有識者会議委員に対しては、資料全体について「ワーキンググループにおいて今一度深めてほしいと思う点」、ワーキンググループ委員に対しては、所属以外のワーキンググループから提出された資料について、疑問・意見を求めたところ、下記の意見が出された。

【有識者会議委員】

- ・どの分野でということではないが、全体的に、現状で求められているグローバル化への対応が弱いのではないかと。また、それを相当意識した組み立てをする必要があるのではないかと。
- ・大きな方向性として、カリキュラム自体は古びてしまったときにも常に対応できる、新しい時代に備えられるようなしなやかな対応力を持たせるカリキュラムづくりが必要ではないかと。
- ・どういう教員を育てるかという人材像を具体的に「何をされていて、何ができるのか」という評価可能な目標

考えていただきたい。学部における教職実践演習のように、インプット制御でなくてアウトプット制御、出口でどういう力をつけたかということを考え、教職大学院のカリキュラムにおいても技術の到達目標を具体的に示していただき、その力がついているのかどうかということをまた評価できる要素も考えていただきたい。

- ・教職大学院のある大学の委員の方々には、5年間を踏まえながら、自前の自主編成を行っていただきたい。
- ・5年間の実績において、問題・課題は、実は山積みにある。このあたりの問題を分析しながら、その改善という方向で、ここでは検討する必要がるのではないかと。例えば教育実習など。
- ・現時点の25の教職大学院でいろんなタイプがあり、教職大学院全体のタイプの違いを含めて、検討する必要があるのではないかと。

【ワーキンググループ委員】

- ・社会人経験者や民間人校長など、異業種の教職というのを考慮すべきではないかと。柔軟な教職観を樹立するために、キャリアプランニングにおける教職学をどう位置づけるのか、長期的な展望の中で必ず必要になっていくと思う。自分の教職生活をどうキャリアプランニングしていくかという視点も加えていただきたい。

7 連絡事項

事務局から、連絡事項。

「教職大学院の視察」について。現在、25の教職大学院に対し、視察受入の可否及び受入可能な日程について照会のうえ調整中であり、近日中に視察参加の希望等について案内する旨報告があった。

(合同会議 終了。引き続き、有識者会議及び各ワーキンググループを開催する旨案内があった。)

以上